

みなさんの願いが実現

・利用者の声などを総合的に判断した結果として、議会全員協議

子どもの医療費助成が拡大

「子どもの医療費助成の拡大を求める要望書」の署名を町民のみなさんをお願いしていましたが、それがこの6月から実現しました。窓口負担(通院530円、入院1200円)を除く医療費が昨年度の半額助成から全額助成に拡大されました。

6月議会で、子育て支援策として100万円が補正予算として認められたものです。

償還払いですので、小・中学生のお子さんがあるご家庭は、医療機関にかかられたら、役場へ領収書等を提出してください。

今後は、さらに通院530円、入院1200円の窓口負担も助成の対象とし、子どもの医療費の完全無料化に向けて運動を盛り上げていきましょう。

子どもの医療費助成拡大 国保税の引き下げ の署名へのご協力、 ありがとうございました

日本共産党大山町委員会は、二つの署名をお願いしてきましたが、それぞれ467筆、474筆を集約しました。1人で100筆近くもの署名をとってくださった方もありました。有難うございました。

二つの要望書は、6月10日、森田町長に手渡し、要望したところ です。

子どもの医療費助成の拡大は、みなさんの願いが届き、さっそく実現しました。小・中学生の保護者から喜びの声が届いています。しかし、国保税の引き下げについては、6月議会で取り上げたものの、前向きな回答は得られませんでした。引き続き、要望していく必要があります。

「歩くプール」の建設推進決議に反対討論

6月定例議会最終日の本会議に議員有志から「なかやま温泉を利用したプール等健康増進施設の建設整備推進を求める決議」案が提出されました。

大森議員は、反対討論に立ち、「現在の介護予防事業を充実させることが重要」「ランニングコスト(維持費)が大きい」「町長の中止理由には、道理がある」などの点を指摘し、決議案にきっぱりと反対しました。

中山温泉に水中ウォーキングのプール(「歩くプール」)の建設が、町長・町議会選挙直前の3月議会で議決されていましたが、森田町長は、これには将来に不安があるとし、新しい議会に意見を求めています。そして、町長は、維持費・他自治体の状況・利用者の声などを総

合的に判断した結果として、議会全員協議会(公開)で、建設中止の意向を表明していました。この決議は、ハコ物行政からの脱却に対する重大な後退を求めるもので、大森議員をはじめ各議員の白熱した質疑・討論の結果、決議案は11:7で可決されました。

みなさんはいかがお考えでしょうか。

歩くプール建設は中止を！

日本共産党大山町委員会は、次の理由で建設中止を求めます。

- ① 水中ウォーキングは、現在実施している「SS米子スイミングスクール」の活用を継続すればよい。
- ② 介護予防のためには、町が実施している様々な現在の事業を充実させることが重要である。
- ③ 年間890万円のランニングコストは、負担が大きく、将来、町にとってお荷物になる可能性が高い。
- ④ 専門指導員の確保が困難である。



発行 日本共産党大山町委員会
連絡先 大山町坊領304 TEL 53-4674

明るい大山

2009年7月

大森議員の一般質問

国保税の引き下げを 赤松分校問題

- 09年度試算時で、大山町の法定減免世帯は国保全世帯の51%もある
 - 滞納額の累計(05～08年度)は約1億5千万円にものぼる
 - 国保税は高く払えないの声その一方で、
 - 3億8590万円の基金の貯め込み
 - 繰越金は07年度1億1300万円、08年度1億5600万円も
- ※これは徴収し過ぎているということ

これらの実態に基づいて、大森議員は、次の点を質しました。

- ①1人1万円の引き下げは可能であるが、どうか。(基金の一部である5750万円を取りくずせば可能である)
- ②納付回数を現在の4回からもっと増やせば、払いやすくなって収納率も上がると考えるが、どうか。

—町長の答弁—

- ①国庫負担金、医療費の動向は不安定要素を含んでおり、基金は今後の緊急避難的なものとする。
- ②収納率の向上にはつながらない。

07年度に校舎を耐震工事すると、議会で決定していた。

08年度に工事費が7700万円もかかる」と判明すると、議論は統合の方向へ。

教育審議会の答申が出るやいなや、わずか3か月のうちに子ども・保護者・住民の合意のないまま、教育委員会は分校の統合・廃止の決定をする。

赤松分校は、教育の原点があると言われるほど素晴らしい教育が展開されてきた。子どもや保護者の願いを踏みにじるかのような教育行政であった。

- ①町長へ…地域づくりと学校の役割、学校の統合についてどう考えるか。
- ②教育委員長へ…合意のないまま統合を決定した反省点と教訓はなかったか。

—答弁—

- ① 学校は地域の文化・コミュニティの拠点としての役割を担ってきた。統合が必要か否か熟慮した上で判断することが重要だ。
- ② 保護者・地域の皆さん・子ども達にまで心配をかけ不安な気持ちにさせてしまったことについて申し訳なく思う。

平和への思いを強くする季節が今年も

平和行進

大山町内の行進

7月17日(土)、18日(日)

核兵器廃絶に向け

「人類は核兵器と共存できない」「地球上から核兵器の根絶を」これは私たち人類の、とりわけ唯一の被爆国日本にとっての悲願です。今年もまた、8月6日の広島に向けて日本中で平和行進が行われています。大山町内を通過するのは次のとおりです。一緒に歩きましょう。

7月17日…八橋駅8:30発→中山公民館(昼食)→大山町役場16:00着

18日…大山町役場9:00発→淀江公民館(昼食)→米子市文化ホール17時

オバマ大統領のフランク演説
「核兵器のない世界をめざす」
志位委員長、この演説を歓迎
オバマ大統領に書簡を送る
米国から返書が届く
米国として核兵器廃絶を口にしたのも初めて。日本共産党と米国が手紙をやり取りしたのも初めて。
世界は確実に動いています
アメリカ大使館を訪ね、書簡を代理大使に手渡し懇談する志位委員長

制度解説

衆院選挙は比例代表と小選挙区の2票あります

比例代表は「日本共産党」と政党名を

「しんぶん赤旗」をぜひお読みください